

ラヂオきしわだ番組審議委員会第十九回議事録

開催日時 平成 26 年 6 月 20 日 14 時から 15 時

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	永谷裕久 片山智信 近松健二 谷口真澄 芦田有香	ご欠席委員	杉本昇 西村静代
-------	--------------------------------------	-------	-------------

事務局長	北野忠夫 同席
理事	片山陽子 同席

1.編成方針

番組審議委員長の永谷裕久氏が開会を告げ、本日は八木局長が急な欠席であるため、代わって北野事務局長から番組編成に関して6月16日から朝の「おはきし」の開始時刻を従来より50分引き下げて8時50分開始にしたことを報告した。これは朝8時からの放送では出演して下さるボランティアの方々がご自分の家庭などとの調整が難しいことなどが理由であることを説明した。永谷委員長より、なぜ9時からではなく8時50分からなのかとの質問があったが、八木局長欠席のため、その経緯や意図については説明できずに終わっている。リスナーより、短くなって残念だというメールが2件あったことを紹介した。

永谷委員長からリスナーから一日にどれくらいのメールが来るのかと言う質問があり、一日に20件くらいのメールやファックスがあることを説明する。

永谷委員長より、届いたメールなどは要点を箇条書きなどにして、他の出演者にも参考になるので知らせるようにすればいいというご意見があった。また近松委員からは浪切ホールでの催しでチケットをプレゼントする協力ができるというお話があり、ありがたく八木局長に伝えることを約束した。

2.ご審議頂く番組

北野事務局長より、本日聞いて頂きご審議頂く二つの番組、月曜日午後8時～10時までの「わかちゃんのなんでもラジオ」と月曜午後10時からの「久ゆうきのノーミュージック、ノーマネー」を紹介した。

永谷委員長より「わかちゃんのなんでもラジオ」のターゲットはという質問があり、北野事務局長より、西脇和嘉子さんがパーソナリティで、京都でイベントの司会などをしていて大阪でOLをしている30代の女性であること、この方は開局以来ボランティアで参加して下さっていることも紹介し、ターゲットとしてはアラサーからアラフォーの同じ世代の人をを励ましたいという番組であることを紹介する。放送中に届いたメールをプリントして見て頂く。

「久ゆうきのノーミュージック、ノーマネー」は構成作家の久ゆうき氏がおしゃべりをする番組で、月曜日の午後10時からの番組であることを紹介した。近松委員より、「岸和田で発信する意味が伝わってこない」、又、永谷委員長からも「どこかへ出かける話でも岸和田を起点にして話を始める必要がある。軸足を岸和田においておくことが肝心」等の指摘があり、谷口委員から「岸和田、この町のFMを聞きたい。ネットで聞いて貰う事も考えて。」というご意見があった。片山委員からも「NHKなどでも岸和田のシラスや包近の桃を取り上げているのだから、岸和田がよい町であるということ、岸和田のいいところを発信することが肝心である」とのご意見があり、近松委員からも「もっとローカルのなところを取り上げ、ベースを岸和田に置き発信することが必要」「外から来る人にも岸和田との接点を持ってもらうべき」とのお話があった。芦田委員より「22時の時間帯にどんな人が聴いているのか？ 聴いている方が満足できるのか？ パーソナリティにも岸和田の魅力を知ってもらえるように」、近松委員からは「時には外から目線で岸和田を見る事も大切。番組の中で町名がでる事だけでも親近感が出る」等、他番組も含めてご意見を頂く。

③番組放送及び番組に対するご意見

永谷委員長より、そろそろお祭り、だんじりについての番組の準備が始まる頃だということから以下のようなご意見、ご要望が寄せられた。

- * レポーターはレポートする内容を十分に知っていないといけない。勉強しないとイケない。
- * リスナーはお祭りの話を聞きたいのであって、見物者に「何処から来た？」とか「誰と来た？」とかいう質問はいらぬという意見もあった。
- * 岸和田がはじめての人、海外からの人などにお祭りの楽しみ方をレクチャーする番組があればいい。
- * 観光振興協会と協力できる点があるのではないか。
- * ラヂオきしわだを聴けば祭りの見方がわかるという事を、一か月前から告知すればいいのでは。

次回の番組審議委員会を8月22日、午後2時からにすることを決め閉会した。

以上